議事録

件名	第30回防犯対策委員会	
日時	令和7年6月19日(木) 15:00~16:00	
場所	市庁舎 3階 308会議室	
出席者	委員	猪飼委員長、大坪副委員長、永田委員、秋吉委員、刈茅委員、西田委員、江藤委員、江崎委員、時安委員、首藤委員、原委員、二本木委員、古賀(友)委員、柳委員、神代委員、岡村委員
	事務局	(安全安心推進課) 山下主幹、新村補佐、石井主査、志方
欠席者	中村委員、九重委員、眞木委員、古賀(三)委員	
傍聴者	無し	
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) セーフコミュニティの取組みについて (2) 2024(令和6)年度取組実績及び2025(令和7)年度取組方針(案)について (3) 取組みの見直しについて (4) セーフコミュニティの次期国際認証について (5) みんなでセーフコミュニティ賞について (6) インスタグラムを活用した情報発信について 3. その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和7年度セーフコミュニティ会議等スケジュール(案) (2) SC標語募集について 4. 閉会 	
質疑	<ol style="list-style-type: none"> <u>1. 開会</u> <u>2. 協議事項</u> <ol style="list-style-type: none"> <u>(1) セーフコミュニティの取組みについて</u> 質問なし <u>(2) 2024(令和6)年度取組実績及び2025(令和7)年度取組方針(案)について</u> 自転車盗が犯罪であることの周知啓発を行うとあるが、自転車盗が犯罪と知らないというデータがあるのか。 	
委員	①	
事務局		<p>直接のデータがあるわけではないが、自転車を盗られている人について、久留米市のデータを見ると10代が最も多く、盗っている人についても全国のデータを見ると、10代が最も多くなっている。自転車盗を犯罪と認識していると思うが、ちょっとそこまで行くために借りる等軽い気持ちで窃盗を働いてしまうという状況がある。そのため、10代が、最も窃盗の被害に遭いやすいということ、また、カギをかけないことが犯罪を誘発してしまう恐れがあるということを周知し、カギをかけてもらえるような啓発をしていく。</p>

委員 ②	資料5の3ページ、2025年度取り組み方針で、まちカメボランティアの推進とあるが、校区内の青パトにドライブレコーダーはついているか。また、まちカメボランティアには登録されているか。
事務局	校区の青パトにはドライブレコーダーがすべてついている。そのため、まちカメボランティアに登録をしていただけるようお願いをしている。いくつかの校区は、登録をしていただいている状況である。
委員 ②	青パトは結構な頻度でまちを回っていただいているので、青パトのドライブレコーダーが、非常に役に立つのではないかと考えての質問だった。
	<p><u>(3) 取り組みの見直しについて</u></p> <p>質問なし</p>
委員 ③	<p><u>(4) セーフコミュニティの次期国際認証について</u></p> <p>資料4の3ページ、防災の指標に校区防災士養成人数とあり、数値を入れて目標を設定していく予定と思うが、最近毎年のように、災害が起きていることを考えると、この養成人数の中に、あえて女性防災士の人数というものを意識した指標を含んだ方がよいのではないだろうか。</p>
事務局	防災対策課が事務局をしている防災対策委員会についての指標なので、そちらに共有する。
	<p><u>(5) みんなでセーフコミュニティ賞について</u></p> <p>質問なし</p>
事務局	<p><u>(6) インスタグラムを活用した情報発信について</u></p> <p>インスタグラムの話があったが、様々な方法で情報発信をしていかないと市民の皆さんの関心は上がっていかない。説明の中で福岡県のニセ電話詐欺の被害が増加している中、久留米市は減少したという話があったが、これは市民の関心が高まったからだと考える。福岡県警をはじめ、久留米警察署の方の啓発の効果があったということはもちろんだが、防犯協会の補助でニセ電話詐欺の機能が付いた電話機を普及するニセ電話詐欺対策機器普及促進事業があるが、これが年間約200件の申請があった。北九州市でもニセ電話詐欺対策の事業を行っており、人口は3倍ほどいるが、実績は200件程である。久留米市の申請数が多いのは、ニセ電話詐欺への関心が高まっている結果である。このように、関心が高まっているのは、シニアクラブの皆さんや各校区の皆さんが、ニセ電話詐欺に関しての出前講座に多数申請していただいたおかげで広まったと考える。</p> <p>久留米市では、久留米商工会や銀行協会の方、ATMのある商業施設の銀行の方が、ニセ電話詐欺に関心を持ち、被害に遭いそうな人がいないか目を向けてくれているため、久留米市のニセ電詐欺の阻止件数は、福岡県内の警察署の中ではトップクラスであると聞いている。</p>

ニセ電話詐欺以外にも若年層の自転車盗、闇バイトなど様々な課題がある。
そうした中で市民の皆様へ情報を伝え振り向いてもらうためにも、Instagramに
様々な団体にご協力いただくなど、情報発信していきたい。

3. その他

4. 閉会